

福島第1原発“事故”

危険な原発開発は中止し 自然エネルギーに転換を

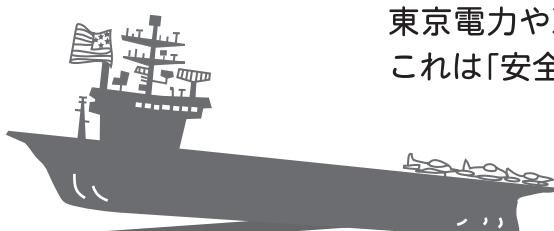
放射能汚染がさらに拡大する危険が

東日本大震災と大津波によって、大量の放射能が漏れだす重大事故を引き起こした福島第1原子力発電所。多数の人々が故郷を追われ、大変な被害を受けています。政府はすべての情報を公開し、全力で解決に当たるべきです。

**「安全神話」にもとづく原発推進
これは「人災」です！**



これは「想定外」の事態ではありません。原発の危険を指摘してきた人々は、「大規模地震の津波で冷却設備がこわれて重大事故になる危険がある」とくり返し警告してきました。ところが、



東京電力や政府は「問題はない」と言いつづけてきました。これは「安全神話」がもたらした「人災」です。

★横須賀の原子力空母も危険！
—1日も早く撤去を

神奈川県横須賀市の米軍基地に配備された原子力空母ジョージ・ワシントンも危険です。これは安全審査も受けず、ただ米政府の「安全だ」の説明を頼りに、首都圏3000万人の鼻先に配備されたもの。一刻も早く撤去すべきです。

浜岡原発停止だけでなく すべての原発の見直しを

今回の事故で原発の危険性ははっきりしました。政府はやっと浜岡原発の操業停止を要請しましたが、それだけではすみません。全国の原発を総点検し、危険な原発は停止すべきです。猛毒のプルトニウムを利用する核燃料サイクル政策をただちにやめるべきです。そして原発依存でなく、自然エネルギー中心に転換すべきです。